

2023 年 10 月 20 日

通貨ニュース

インドネシア:10 月金融政策会合～IDR 安定化を意識した政策支援を強める

インドネシア銀行(中央銀行、BI)は 18～19 日に開催した金融政策会合で、政策金利の 7 日物リバースレポレート を 25bp 引き上げて 6.00%とした(図表 1)。上限金利の翌日物貸出ファシリティ金利と下限金利の翌日物預金ファシリティ金利もそれぞれ 6.75%、5.25%に引き上げた。BI の利上げは 23 年 1 月以来となった。なお、ブルームバーグの事前予想では、各種政策金利の据え置きが優勢であった。

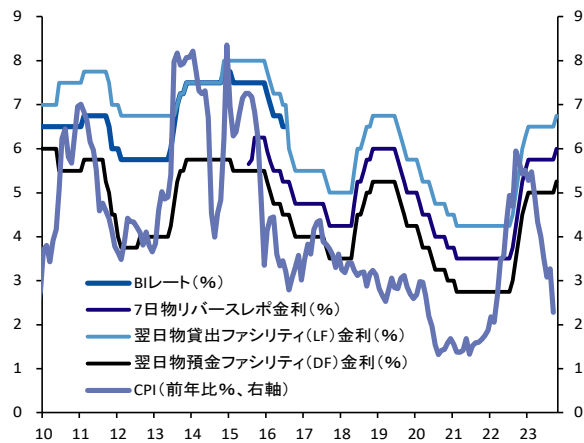
声明文及びペリーBI 総裁の会見では、IDR の安定化に対する言及が目立った。本会合の前には米金利の上昇や中東情勢の悪化を受けて IDR は 20 年のパンデミック以来の安値を記録していた(図表 2)。ペリー総裁は今回の利上げについて、世界経済の先行き不透明感が強まる中で、IDR の安定性を強める意図があったことを説明。物価動向を見ると、直近公表の 9 月消費者物価指数(CPI)は前年比+2.3%と 8 月から約 1%ポイント低下し、BI の定める目標レンジ(+2.0%～+4.0%)を安定的に推移している(図表 3)。かかる状況を受けて、インフレ抑制の観点から利上げの必要性はなくなっていたが、ペリー総裁は食料品・燃料価格の先行き予想が困難となっていることを指摘した上で、IDR 安を受けた輸入物価の高まりを通じてインフレが再加速する可能性を示し、今回の追加利上げに至った経緯を説明した。

また、足許において BI は金利以外にも IDR 安定化措置を実施している。具体的にはスポット市場や NDF 市場における介入、債券市場における国債の買入れなど、対応は多岐にわたる。直近では保有国債を裏付けとする IDR 建ての新証券を発行する計画を公表したが、今回会合においては外貨建ての新証券(SRBI)の発行を発行し、海外資金の流入を促す方針を示した。先述の通り、足許の IDR 安(及び新興国通貨安)は米金利上昇を背景としたドル高に押されている側面もあるだろうが、市場のリスク心理の悪化を受けて外国人による証券投資フローが悪化基調にある点も無視できないように思われる(図表 4、5)。今回の決定はかかる動向を受けた対応であるとも考えられるが、市場心理が下方方向に傾いている状況下、まずは今後の資金流入状況を確認したい。

また、今回の追加利上げは足許の為替相場への対応を重視した以上、過度な引き締めが景気を下押しする可能性には一段と警戒が必要だろう。BI は足許堅調な PMI(図表 6)をはじめとする景況感や内需の動向、政府の財政面からの支援もあって、従前目標の年間+4.5～+5.3%の成長を達成できるとの見方を示している。BI は今回の利上げの裏で銀行の流動性緩和や自動車ローンの頭金をゼロにする政策を延長することを決定するなど、景気支援への対応も行っている。今回の声明文を見ても政府との政策協調を意識した内容が散見されており、BI の方針はあくまで景気に配慮した金融政策の下で、機動的に通貨安を食い止める運営に注力していくものと整理したい。

金融市場部
マーケットエコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

図表 1: 政策金利と消費者物価の推移



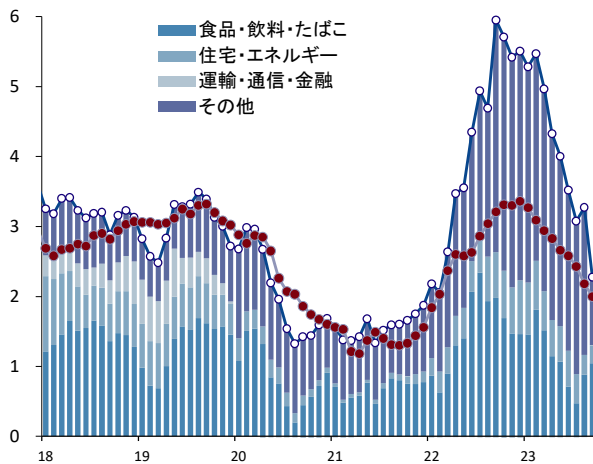
出所: インドネシア銀行、Bloomberg、みずほ銀行

図表 2: IDR 相場動向



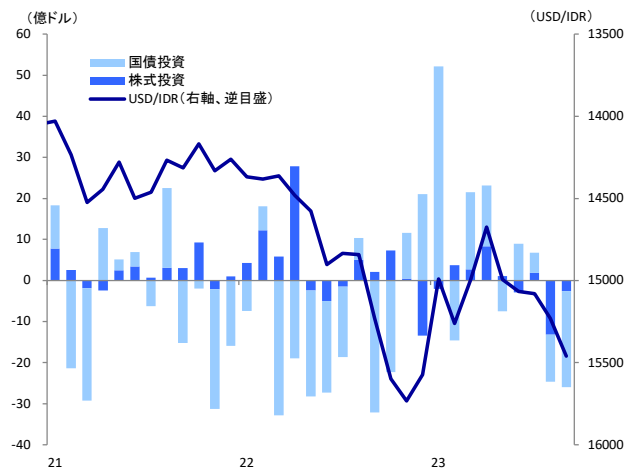
出所: Bloomberg、みずほ銀行

図表 3: 消費者物価の動向 (前年比%, %ポイント)



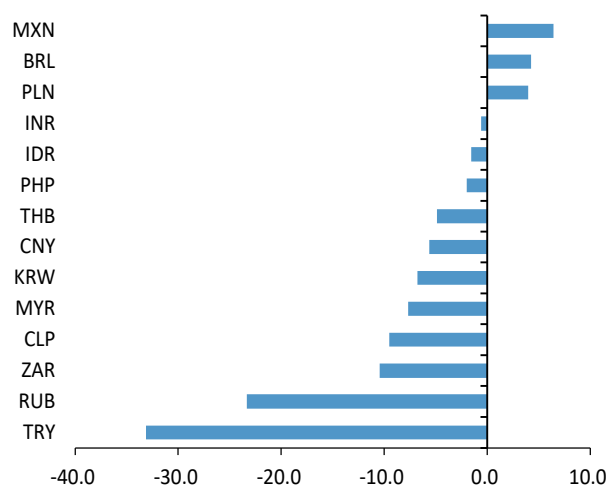
出所: CEIC、みずほ銀行

図表 4: 外国人による証券投資フローと IDR 相場



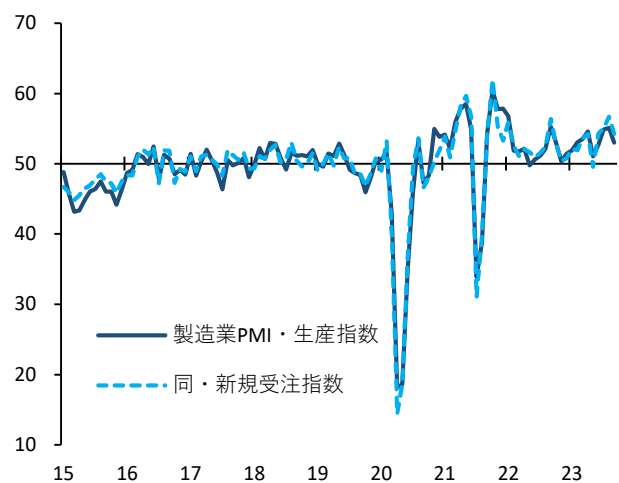
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

図 5: 年初来の新興国通貨の動向



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 6: PMI の推移



出所: Markit、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。